

えでぴあ

8

立川と語ろう 立川に生きよう

August 2012

Écoutez Bien Vol.31 No.333



表紙の人／立川ドライクリーナーズさん 親子三代（柴崎町）

「立川でハリーポッター？」



日暈や彩雲ばかりが天の不思議ではない。

そう思わせてくれる立川の空。

雷や雷鳴を表す言葉に「神立^{かんだち}」がある。

もともとは神の示現を意味したが、本当に魔法使いが出てきそう。



東アジアの ものさしで

自国の良さを基盤にした医療現場を

蔡 小瑛さん。梅花女子大学看護学部准教授。西宮在住。
2009年に台湾で開催された乳房再建医学国際会議で通訳として参加。
立川を拠点として活動する乳ガン患者会
NPO法人ブーゲンビリア (代表:内田絵子さん) の活動に協力している。

——7年前にえくてびあんでは内田絵子さんにインタビューしているのですが、蔡先生と内田さんとの関わりはいつからですか？

蔡 2008年に日本医療コーディネーター協会(JPMCA)代表理事の方に紹介して頂き、乳房再建に対する思いが同じだと感じてから、ブーゲンビリアの活動に協力させていただいています。

——2009年に台湾で開催された国際会議に通訳として参加されていますね。

蔡 そうですね。日本語、英語、台湾語、中国語の四か国語の通訳としてお手伝いしました。

——そもそもなぜこうしたお手伝いをしようとなさったのですか？

蔡 私は看護を教えています。もともと心理学のクロスカルチャーを研究してきました。学者は研究結果を社会に、患者に還元していくべきと思っていますし、学問そのものが還元、実践できなければならないという考えから、何かできないかと考えていたんです。

——日本と台湾の患者会に違いはありますか？

蔡 日本の患者会の方がシャイですね。保守的。台湾は患者と患者の距離がすぐに縮まって、共感し合います。やはりこれは国民性の違いでしょう。台湾は基本的に「すぐ友達になる」。そもそも友達の定義が「家族の延長」なんです。——他人事ではなくて、なんでも自分事になるんですね。

蔡 はい。だから台湾の患者会ではお互いを「姉妹」と呼びます。

——その違いは、医療の現場にも影響がありますか？

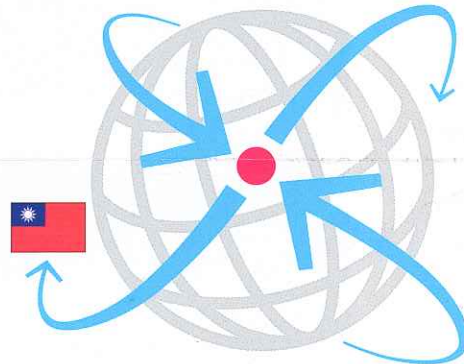
蔡 人間関係そのものが台湾では家族に類似しているので、信頼関係が早く作れます。疑いの段階が短い。医療の現場では、对患者という関係だとうまくいかないんですね。台湾では、患者さんから見た良い看護師は、自分のことを身内と感じてくれる人。場合によっては呼び方にまで反映します。日本はどう一律ではなくて、〇〇さんと呼んでくださいという人もいれば、自分の身内のおじいちゃんやおばあちゃんみたいに呼んで欲しい人もいます。患者さんが、看護師さんに「おじいちゃん」と呼ばれると自分の孫みたいに安心する。大切にしてくれるんだと感じる呼び方で呼ぶと安心感につながるんですね。

——看護師さんと患者さん、どちらが先にそういう関係を作るんですか？

蔡 看護師がそのように努力します。患者さんが求めているから。

——似ているようで、やっぱり日本とはちょっと違いますよね。

蔡 日本は家族の付き合いが少ない。20数年前の調査ですが、慢性疾患の患者さんの血液透析の際、台湾の患者さんは付き添いがいます。配偶者や子ども、孫だったり。日本人の研究者が台湾でその様子を見て、「これは何ですか？」って。その様子は病院だけでなく、職場でもそうです。たとえば会社の懇親会など家族も招待されます。日本では一緒に行くことはまずないでしょう。慰安旅行とかもね。家族まで



招待するのが普通です。最近是不景気でちょっと変わってるかとは思いますが。

——日本には昔から家族を連れて行く習慣はなかったように思います。

蔡 なかったですね。日本人には血縁関係より重視するものがあるからとよく言われています。

医者はキュア(治療)で、看護はケア。看護の際に心理学の理論がよく応用されます。応用されるのは、欧米の個人主義を基本にした理論。個人主義社会を中心とした考えなので、自立性、個人の独立性を重視したことが強調されてきました。それをそのまま東アジアの国々に持ち込んで、「私たちは遅れている、遅れている」と追いつめようとする傾向があるけれども、自分の国の伝統、文化の中に良い面があるはずなんです。それを焦らずにしっかりと見直すことが大事だと私は主張しているんです。混乱しない事が大事な。東アジアで患者さんの独立性を求めたら、患者さんからすればとても冷たく感じます

ね。「ひとりけしなさい」は私たちの文化の中にはないので、中華文化圏では血縁関係を中心にする、それがベースです。日本人の場合は支え合う輪が家族の他にも広がっていますね。

——先生のお話はよくわかるし、大事なことだと納得いくのですが、欧米はなぜ独立性を重んじるのでしょうか？

蔡 それは美德。欧米の美德としては自立です。子どもたちを親から早く離す。ベビーベッドがその象徴です。日本では川の字と言いますね。台湾も同じ。

——やっぱり似てるんですね。

蔡 自分のことは自分で管理するのが欧米。でも東アジアではまだ社会全体がそうになっていないのに、病気になったら「自立しなさい」というケアだと、どうでしょう。やはり東アジアには、もう少し余裕があって人間性のある環境、ケアが大事じゃないでしょうか。お年寄りが病気になった時、まったく家事をさせないでいると老化しやすい。でも全般的には、周りに依存することを許容するべきではないですかね。特に末期がんの患者さんでは、自分が育った文化の温かみの中でターミナルを迎えるのが幸せではないですか。日本の医療現場の現状はそういったことを考慮していますね。

北米は科学社会のリーダー的存在です。北米中心の考え方を取り入れる時、自分たちの文化の良さを見極めながら取り入れるべきです。北米の尺度で他の国の対象者を測定するのは危険。たとえば「親孝行」という言葉が英語にはない。「親孝行」を「独立性に欠ける」「何でも親に聞く」と解釈してしまう。でも親孝行は美德でしょう。つまり北米の尺度から見れば、プラスがマイナスになってしまい、元々の文化の良さを否定してしまう結果につながります。それはいかげなものでしょう。

人格形成の環境やプロセス、伝統が元々違う。根本的なものが違うから、欧米の理論をそのまま使おうとすると失敗につながると思います。心理学のクロスカルチャー研究の教訓から、看護の場面で私は今それを主張しています。——科学技術の進歩で人間の本質が見失われているのかもしれない。

蔡 先端技術に目が行き過ぎると、そこにばかり焦点が合ってしまう。結果、なぜ私は救われないのかと思う。あるいは、人間は死なないという勘違いをさせられてしまう。進歩した技術があるから生きられると錯覚する。結果、余裕をもって死を受け入れる準備ができない。それが残念です。他の人は救われたけど私は救われなかったという残念な死になるより、私はいっぱい頂いたから満足して死を受け入れるという方がいいでしょう。科学還元主義にはめられてしまうと、他のものが見えなくなってしまう。

——そういったことを基盤にブーゲンビリアの活動をお手伝いされているんですね。

蔡 患者会の通訳をするのは、患者さんは学者じゃないので英語ではなく母国語で理解して

——というところ……。

蔡 女性の乳房に対する認識の違いがあるんです。乳ガンで切除された乳房を再建するにしても、欧米では元のセクシーな身体に戻るといいますが、日本や韓国、台湾では母性の象徴を取り戻すという。底辺にある文化が違う。

乳房再建は命に関わることではないので、なかなか補助がもらえません。その助成をもらう時に、「セクシーな身体を取り戻したい」という女性主義、あるいは女性の権力などといった方向で打ち出すとなおうまくいかなくなる。私たちの文化では、かえって恥ずかしい思いをさせられてしまうことにつながりかねない。乳房を取り戻したいのは、母性、母親の温かさを取り戻して、いくつになっても母親像を維持して元気に



もらいたいと思うから。もう1つ大事な事。それは、私たちは欧米のファッションや食べ物は知っていても、考え方を知らない。東アジアの国々は本当は似ているのに、日本と欧米、韓国と欧米、台湾と欧米という関係だけが重視されています。漢字圏、米文化圏で本当は倫理観など共有することがあるのにバラバラにされている。そういう意味で、乳房再建の活動に協力できるのではないかなと思ったからです。

生きていきたい、生き甲斐を持って生きていくためなんです。

——よくわかります。

蔡 東アジア文化圏のサポートの仕方を発信していく、そのお手伝いができるかなと思っています。私はあくまでも1人の学者であって、実際に活動しているのはブーゲンビリアの方達のような患者会の方達ですが、学者として研究してきたことは還元していきたいと思っています。

歌に昔を偲び見る

飛行機の街 ～立川小唄から～

2012年2月。立川新生活の会で
立川小唄を解説すると聞いたので行ってみた。
今につながる立川も、今は見られない立川も、
いずれも同じ立川の顔。

(立川小唄の解説※は豊泉喜一さん)



昭和初期の北口方面
現在のモノレール高松駅辺りに格納庫があり、
その向かいに技術部の建物立っている

二十七 雪の大山丹沢秩父 晴れりや輝く、冬の富士
ここは普濟寺咲く寒椿 空の都よ、立川よ
暮れりやほのかになまめくあかり
東立川、恋の街
漏れる爪弾き待ち人かけて 空の都よ、立川よ
※立川駅と西国立駅の間にあった駅の名前。
「はやし言葉」
わたしや飛行機風まかせ お前のでようで宙返り
オヤクルトセー ションガイナ

資料提供:立川歴史民俗資料館

中ノ島	220	240
下ノ島	240	260
上ノ島	260	280
中ノ島	280	300
下ノ島	300	320
上ノ島	320	340
中ノ島	340	360
下ノ島	360	380
上ノ島	380	400
中ノ島	400	420
下ノ島	420	440
上ノ島	440	460
中ノ島	460	480
下ノ島	480	500
上ノ島	500	520
中ノ島	520	540
下ノ島	540	560
上ノ島	560	580
中ノ島	580	600
下ノ島	600	620
上ノ島	620	640
中ノ島	640	660
下ノ島	660	680
上ノ島	680	700
中ノ島	700	720
下ノ島	720	740
上ノ島	740	760
中ノ島	760	780
下ノ島	780	800
上ノ島	800	820
中ノ島	820	840
下ノ島	840	860
上ノ島	860	880
中ノ島	880	900
下ノ島	900	920
上ノ島	920	940
中ノ島	940	960
下ノ島	960	980
上ノ島	980	1000

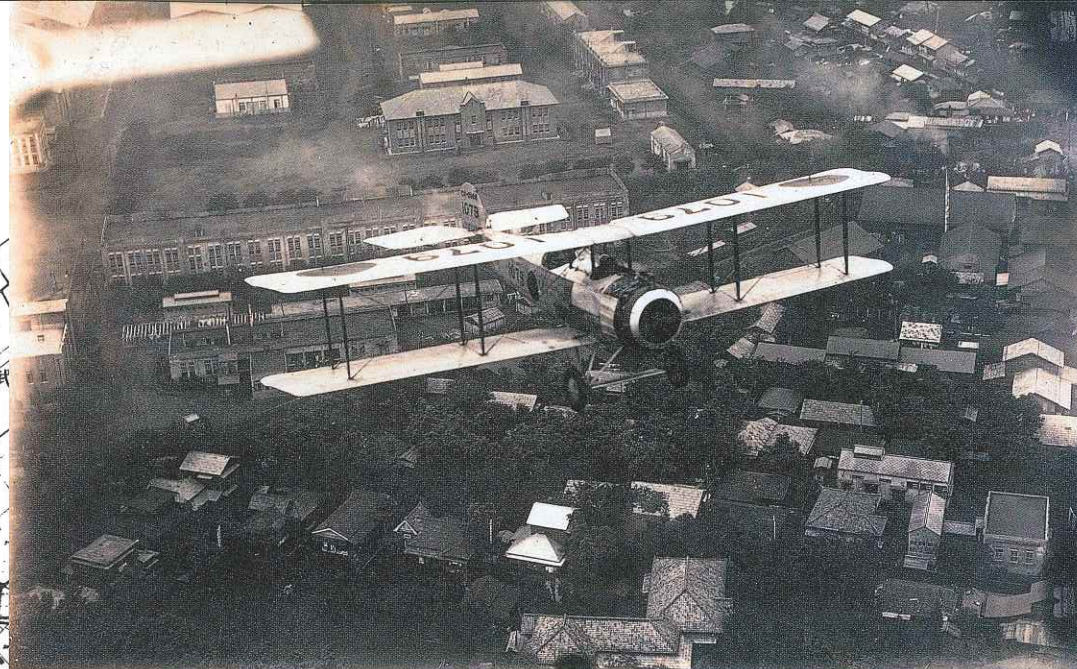


昭和5年の立川全国 [田宮測量社]

北西方向に「子安農園立川養豚場」(赤字部分)
東方向に「東立川駅」(赤字部分)がある



立川新生活の会
立って説明しているのが
豊泉喜一さん



乙式1型偵察機サルムソン
立川はサルムソンからと
言われていた

「立川小唄」 昭和五年発表。

作詞 大関五郎 作曲 田中豊明
作曲 町田嘉章 振付 花柳徳之助



昭和5年の立川駅南口

一 忍び泣くよな春雨晴れて 吹くよそよ風 武蔵野に
朝日うららかスポーツ日和 空の都よ、立川よ
二 東京ばかりか浅川青梅
五日市から一走り
汽車だ電車だ川崎からも
空の都よ、立川よ
※川崎からも昭和五年に現在の南武線が開通し南口ができた。
三 飛行五連隊ありや格納庫
ほんに技術部さしむかい
ここは日本の飛行機の名所
空の都よ、立川よ
※現在のモノレールの辺りに格納庫があった。
※その向かい側に技術部があり、まさに差し向かいだったことをいう。
四 鳩か蜻蛉かあのサルムソン
飛ぶよアプロ機ドルニエ機
シヤンがすましてフォッカーに乗った
空の都よ、立川よ
※サルムソンは二枚羽。赤と白と呼ばれた。
※フォッカーは羽根が一枚の民間航空機。立川―大阪間を飛んだ。

五 可愛い兵隊さんだ明るい朝だ ほんに強そうな重爆の
ろ、んろ、んとプロペラ廻る 空の都よ、立川よ
※重爆は重爆撃機
六 飛行学校かみくの人に人か 何故かお話ししてみたい
春の日の永の日が暮れかかる 空の都よ、立川よ
七 月に浮かれた夜鴉じゃなし 赤い灯りが尾を引いて
夜間飛行はありやサルムソン 空の都よ、立川よ
八 春はよいもの狐の思案昔悲しい ふじ塚で
今夜化けよか明日にしようか 空の都よ、立川よ
九 雨よ降るなど桜が咲いた 嬉し約束 ほごになる
明日は普濟寺あの花祭り 空の都よ、立川よ
十 いくつか浮名の流れて咲いて 人目忍ぶよ 蛇の目傘
好きじゃとらないこの左様 空の都よ、立川よ
十一 朧月夜のチラ、灯り芝地通れば、なつかしや
恋の花咲くキネマが見える 空の都よ、立川よ
十二 五月節句の仲町通り 若い憲兵さんの、うしろかげ
誰が見ていた懐かしがった 空の都よ、立川よ
※緑川沿いに憲兵隊があった。
十三 心気くさけりや貝がら坂へ
行こか太古(むかし)の貝堀りに
さつき花咲く日曜じゃないか 空の都よ、立川よ
※立川には貝殻坂が二つある。至誠学園近くと山中坂。ここでは山中坂のこと。
十四 渡れ日野橋お茶屋が見える 浮いて静かな、屋形船
眺め懐かし秩父や御嶽 空の都よ、立川よ
※丸芝というお茶屋さんがあって都内からもお客さんが来て屋形船が出ていた。
十五 わたしや夏帯さらりとした 今夜嬉しい、堂簞
さげて行きましよ立川田圃 空の都よ、立川よ
十六 揺れる蘆間によしきり鳴いて 眺めはるかな、富士の山
今日は根川で鮎釣りましよか 空の都よ、立川よ
十七 誰が忘れたきれいな帯を しかも田圃の、真ん中に
なんの中澤月夜の川だ 空の都よ、立川よ
十八 神輿もみ、若衆が渡りや ふけて静かな夏祭り
可愛いあの子の縁結び橋 空の都よ、立川よ
十九 水の流れの玉川砂利よ 結のどぶ釣り、あんま釣り
釣れりや瀬釣りのさて面白や 空の都よ、立川よ
二十 船頭裸だ鮎漁の客だ いまは鵜飼の、屋形船
浴衣がけだよおしやれな女子 空の都よ、立川よ
※立川での鵜飼は船の上からではなく、漁師が川に入って鵜を操った。
二十一 二十日宵間河原の花は 河原なでしこ、月見草
離ればなれの中州にひらく 空の都よ、立川よ
二十二 香りなつかしメロンの出来る 農事試験場だ、
雌鶏がなく 空の都よ、立川よ
二十三 子安農園養豚場の 豚は種豚、おしやれ豚
夜間飛行じゃびつくりするな 空の都よ、立川よ
※現在の昭和記念公園西立川口近く。昭和十六年頃まで営業していた。
二十四 日本晴れだよ法螺貝が鳴る うちの太郎は、棒使い
笛だ太鼓だ獅子舞が来る 空の都よ、立川よ
※太郎はせがれ、息子のこと。 ※お諏訪さまの獅子舞のこと。
二十五 見ろよ舞込み雄獅子と雌獅子「末にからまる萬の葉も」
歌は良いもの獅子舞歌は 空の都よ、立川よ
※「の中は獅子舞に伝わる歌の文句。
二十六 五十六十じゃ未だ年や若い 太鼓叩いて、秋祭り
可愛がられるあの諏訪さまに 空の都よ、立川よ
二十七 雪の大山丹沢秩父 晴れりや輝く、冬の富士
ここは普濟寺咲く寒椿 空の都よ、立川よ



諏訪神社の獅子舞

スリーエイト 朝日屋酒店	525-6333
にしやま薬局	525-9212
アミューたかかわ	526-1311
アミューたかかわ カフェリルケ	526-1311
たましん 錦町支店	528-0511
そば処 高尾亭	522-2710
Natural Food Restaurant シェイナ	529-5921
エステランテ ロズまり	529-3037
レストランテ ラ・ボボラリータ	528-5410
Garden&Crafts Café with 多根	0120-412-877
社会福祉法人 至誠学園 総合老人福祉施設 至誠ホーム	527-0031
にしき福祉相談センター 至誠介護相談センター	527-0321

諏訪神社	522-2968
毎日新聞社グループ (株) 毎日広告社	522-6121
バスタビノ はしや	521-3386
高島ビル	526-0111
Hair Room MOON ZETTON	523-0961
南武堂剃道具店	527-0197
おしゃべりカフェトーク・スペース	527-1636
(株) 一心堂	527-3777
すかの歯科	540-2675
中華ハルビン	527-1809
紙匠 雅	548-1388
あすなろクリニック	529-2756
bottega al forno	595-9071
ピストロすぎ浦	525-9929
カレー工場 Haiji ハイジ	548-0812
チーズフォンデュと欧風料理 クワトロ	528-2983
串揚割烹トントン	524-4521
Pasta Frolla 立川南口店	540-8033
レンタルスペース&ギャラリーカフェ 夢工房	843-7818
バセリドゥーエ	525-8486
甘味処 石や	524-0862
不動産コマツホーム	525-5811
芹沢ガラス店	522-3065
かみゆい処 わ	522-8202
ファッションハウス ホマレヤ	525-2788
中国四川料理 山城	512-8356
酒歩 たから	528-1510
販地・洋裁材料 藤レディース	528-5101
純中国料理 北京大飯店	522-6393
天婦羅・うなぎ 良銀	522-6702
レンタルボックス きらら	522-3913
生活雑貨 EAST END	523-9636
特むし銘茶・海苔 菊川園	0120-29-2775
ジョイフルプラザ	526-2035
めん心 堤屋	525-6602
hoccori* café	595-8379
日本空手道 佐藤塾	548-7460
ヴァールフッス	527-0055
(株) 立川紙業	527-6111
中華小皿料理 得得屋	528-1060
Fashion You Me	523-1640
手焼せんべい 雷神堂	521-5705
石原薬局	523-4067
B 級食堂 相模屋	525-9478
お菓子工房 ティーコジー	525-6366
サイクルハウス 輪輪館	522-8100
ESBI 立川南口店	526-2947
いなげや 立川南口店	526-2947

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我淨〉

スカパーフェクTV: 216ch
マイ・テレビ アナログ: 11ch
デジタル: 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

立川産直レシピシリーズ 〈おいしい立川・えくてびあん流〉

[番外編]

トマト・たまねぎ・ショウガのちから



◎作り方

- ① 強力粉200gくらいに塩、砂糖それぞれ少々加え、ドライイーストを2gくらい合わせて、水を加えこねる。
- ② よくこねたら丸めてボールに入れ、ラップして温かい所で発酵させる。
- ③ パンの発酵を待つ間に、切り分けた鳥ムネ肉を中華鍋か深いフライパンで炒め、みじん切りにした玉ねぎとショウガを加える。
- ④ 弱火でゆっくり炒めて全体に透き通るくらい火が通ったら、トマトを刻んで入れる。
- ⑤ トマトの水分が出て煮える感じになって来たらスパイスを入れ、さらに煮込む。途中で岩塩を入れて味をみる。
- ⑥ トマトの形がなくなったら、全体をまるやかにするためにバター (適宜) を入れる。
- ⑦ 彩り用の野菜を油で炒めて、カレーに添える。
- ⑧ 1次発酵したパン種のガスを抜いて、丸めて平たく伸ばす。油を敷いたフライパンで焼けばできあがり。

※それぞれのお好きな辛さでお楽しみください。水を1滴も使わない濃厚な味がパワーになります。

街の話題

6月の立川の空

天体ショーに感動した5月。6月にも…というところで梅雨に入りました。それでも、なぜか見られる空の不思議。立川ですねえ。



6月5日、部分月食後の月輪



6月6日金星の太陽面通過



入梅後6月15日の日暈

夏の特別メニュー登場!

試食しました〜♪

ピストロすぎ浦(柴崎町2丁目)で8月31日まで。夏らしくひんやりサッパリとオードブル、白身魚と夏野菜を香ばしいアーモンドと。スパイシーなバスク風肉料理にはインディカ米の付け合わせ、最後は夏のフルーツを一皿に集めて、パッションフルーツのパンナコッタと。詳しくは多摩てばこネットのピックアップコーナーへ。



http://www.tamatebakonet.jp

菊川園さん、45周年創業祭

柴崎町にお店を出して45周年だそうです。6月の新茶の季節に、静岡県菊川市から茶娘も駆けつけて創業祭の応援でした。



ペアチケットプレゼント! ~昭和記念公園レインボープール~

ペアチケットご希望の方は下記の要領で応募してください。応募多数の場合は抽選となり、当選の結果はチケットの発送をもってお知らせと致します。

応募要領

ハガキに①氏名 ②年齢 ③住所 (チケット送付先) ④連絡先 ⑤「月刊えくてびあん」の感想をお書きの上〒190-0023 立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F えくてびあん・レインボープールチケットプレゼント担当までお送りください。7月31日(火) 消印有効。

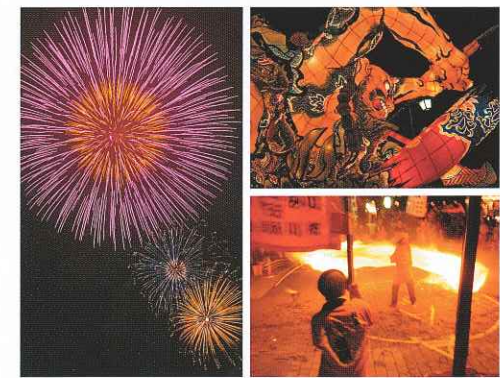
わくわく夏休み!!

◎8月4日: 極地研一般公開

緑町にある国立極地研究所が8月4日、年に1回きりの一般公開。南極・北極科学館を中心に、いろいろなイベントも。世界的に有名な先生たちに直に会うことができるビッグチャンス! 立川にいたら1度は行ってみたい。南極・北極科学館は通常日曜、月曜はお休みですが、8月12日、13日は開館だそうです。

◎あちらこちらでお祭りです

立川花火大会、柴崎町のフラダンス、曙町のよいと祭り、羽衣町のねぶた祭などに加えて、それぞれの町会のお祭りが賑やかに行われるのがこの時期です。詳しい日程は多摩てばこネットの「立川ニュース」でどうぞ。



◎昭和天皇記念館「新収蔵品展」開催中

香淳皇后がお召しになられた引き裾付きドレスやペン皿セット五点など、香淳皇后ゆかりの品々を間近に拝見することができます。静かな空間で、少し前の日本を振り返るのもいいかもしれません。



表紙の人

市川智庸さん、裕庸さん、祥庸くん
智子さん

諏訪神社すぐお隣のクリーニング屋さんご一家。「8月号だから」と無理を言ってお祭りの衣装に。というも、智庸さん、お諏訪さまのある柴一協和会の現会長! お祭りだけでなく町会の大事には欠かせない方です。えくてびあんにはめがね橋の完成時にもご登場頂きました。裕庸さんはさらにお祭りの衣装がよく似合う。祥庸くんも、おじいちゃんやお父さんのようになるんでしょうね。

かたこと

◆6月4日、この日は満月。部分月食を撮影しようと思っていたのですが雲が多かった。それでも待ち続けて撮影したのが、5日未明の月輪です。同様に雲が多かった6日には金星の日面通過。これも待ち続けて、撮影できたのが感動です。なにしろこれを見逃すと次の機会は2117年だということです。7月15日には木星食、8月14日には金星食。今年は天体ショーの当たり年。◆産直レシピのカレーに材料の表記を入れませんでした。コリアンダー、フェンネル、クミンシード、チリパウダー、シナモン、クローブといったスパイスは好み好きな味に混ぜ合わせてあります。市販のカレー粉を使わず、トマトと玉ねぎ、ショウガだけのヘルシーなカレー。是非暑い日にお試ください。◆新しい企画の準備をしています。立川の昔の地図を片手に地元の方々にお話を聞いています。戦前、北口界隈の料亭に来るお客様と言ったら、砂川の方ばかりだったとか。蚕や桑苗の仕事が盛んだった頃の話です。◆立川小唄を調べたら、歌詞が長過ぎて抜粋されていることが多いです。でもこの歌詞に、当時の立川が見えて来るとおもしろい。歌詞の長さや紙面の都合で写真があまり掲載できませんでしたが、いつかまたご覧いただきたいと思います。地図や写真に、その日その時そこに生活していた人が蘇ってきます。昔があって今がある。今も未来の昔になります。土台に感謝、自らもまた土台になりたいと取材を通して思うようになりました。

えくてびあん◎

8月号 第31巻 通巻333号

平成24年8月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
TEL 042-528-0082
FAX 042-528-0065
E-mail message@tamatebakonet.jp
URL www.tamatebakonet.jp
発行人 黒須 環
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男
(WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。



ここから見える富士山 [番外編] 梅雨の晴れ間 立川市柴崎町

夜来の雨があがった朝。晴れ間の中に浮かぶ富士。
